

近畿地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成30年3月14日（水） 13:00～14:50

□場所

近畿地方整備局 新館 3階 A会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いづか あつし 飯塚 敦	神戸大学 都市安全研究センター 教授	○
う の のぶひろ 宇野 伸宏	京都大学大学院工学研究科 教授	○
うらお 浦尾 たか子	京南倉庫株式会社 常務取締役	○
かわもと よしみ 川本 義海	福井大学 学術研究院工学系部門 准教授	
こばやし きよし 小林 潔司	京都大学経営管理大学院 経営研究センター長・教授	
たまおか 玉岡 かおる	作家 大阪芸術大学大学院 教授、兵庫県教育委員	○
まきむら ひさこ 槇村 久子	京都女子大学宗教・文化研究所 客員教授	
むねた よしふみ 宗田 好史	京都府立大学 副学長・和食文化研究センター長・ 生命環境学部 教授	○
【委員長】 やました あつし 山下 淳	関西学院大学法学部 教授	○

（敬称略、五十音順）

□対象事業

- 一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）串本太地道路
- 一般国道24号（京奈和自動車道）大和北道路（奈良北～奈良）

□議事概要

- 事務局より、事業実施環境、事業概要、課題、効果等について説明。
- 串本太地道路については、軟弱地盤層の分布状況の調査及び保全上重要な自然環境への影響の検討、大和北道路についてはコスト縮減等の検討が一定程度すすみ、事業実施環境が整ったことについて説明。
- 各委員から下記の意見があった。

【一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）串本太地道路】

- 世界遺産である「熊野古道大辺路」がある地域であり、景観への配慮については慎重に対応していただきたい。
- 整備されることにより、物流産業の活性化にもつながる。
- 南海トラフ巨大地震等の災害時にも効果があるため、すさみ串本道路の整備も含めて早急に整備すべき。

【一般国道24号（京奈和自動車道）大和北道路（奈良北～奈良）】

- 整備されることにより、奈良県の北部地域だけでなく、飛鳥方面への観光効果も非常に大きい。
- 新名神高速道路と接続することによる広域ネットワークの効果に期待している。
- 地下水については、世界遺産である平城宮跡の埋蔵文化財の保全の観点から、地下水モニタリング検討委員会でとりまとめられた「地下水モニタリングシステムとリスク低減計画」や環境影響評価結果を踏まえ、適切に対応すること。
- 工事実施に当たっては、上記計画の提案を踏まえ、埋蔵文化財の保全を念頭においた工法を採用すること。

□結論

一般国道42号（近畿自動車道紀勢線）串本太地道路
一般国道24号（京奈和自動車道）大和北道路（奈良北～奈良）
の新規事業化については妥当である。

社会資本整備審議会 道路分科会

第21回近畿地方小委員会

議事概要

1. 日 時 平成 30 年 3 月 14 日（水）13:00～14:50
2. 場 所 近畿地方整備局 新館 3階 A会議室
3. 出席者

[委員]

飯塚 敦	神戸大学 都市安全研究センター 教授
宇野 伸宏	京都大学大学院工学研究科 教授
浦尾 たか子	京南倉庫株式会社 常務取締役
玉岡 かおる	作家 大阪芸術大学大学院 教授、兵庫県教育委員
宗田 好史	京都府立大学 副学長・和食文化研究センター長・ 生命環境学部 教授
◎山下 淳	関西学院大学法学部 教授

※敬称略、五十音順 ◎は委員長

4. 議 事

(1) 計画段階評価について

宇治木津線 城陽～木津川

(2) 議事概要

<委員からの主な意見>

■計画段階評価について

- ・第2回意見聴取結果、対策方針（案）の比較評価等、分かりやすく整理されている。
- ・この地域は過去に大きな災害を経験しており、災害の面からも山裾を導入空間にするのは妥当であるが、構造の検討の際には、バイパスへの避難路等も考えてほしい。
- ・バイパスへの交通転換を促すことで、現道24号や並行府道等も含めたこの地域全体の交通安全が向上するため、バイパスへのアクセス性が重要。
- ・今回の道路整備に併せて自治体の関連事業等も進めてほしい。
- ・新規事業化までの手続きもスピード感をもって進めてほしい。
- ・新名神高速道路の開通も見据えながら整備を進めていくことが重要。
- ・コスト縮減の観点をもって詳細ルート・構造の検討を進めてほしい。
- ・右岸には古い集落があり交通も不便。地元の意見を聞きながら進めてほしい。
- ・本委員会の意見として、対応方針（案）の原案は妥当。